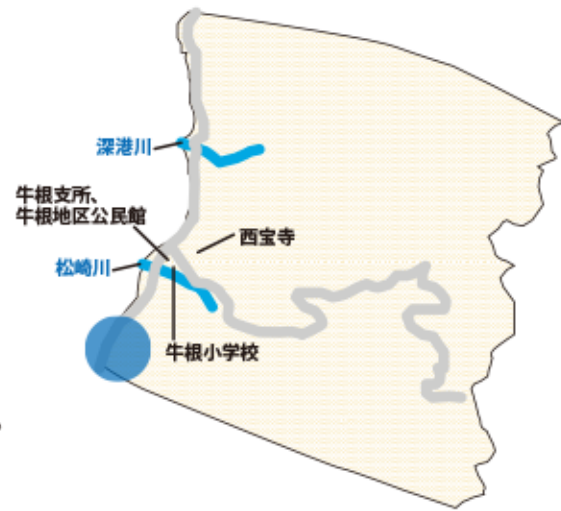


中浜 振興会

NAKAHAMA
SHINKOU-KAI



稲作をつかさどる、南九州特有の「田の神さま」。穏やかな表情を浮かべています。

田の神さまが見守る、自然豊かなまち



中浜の地蔵
地蔵は木彫の座像で、蓮台の上に座って日輪の光背がある。像に文安元年（1444年）造立、慶長七年（1602）修理と銘があり、鎌倉風の力強い造りが特徴です。中浜振興会で長年、大切に管理されています。



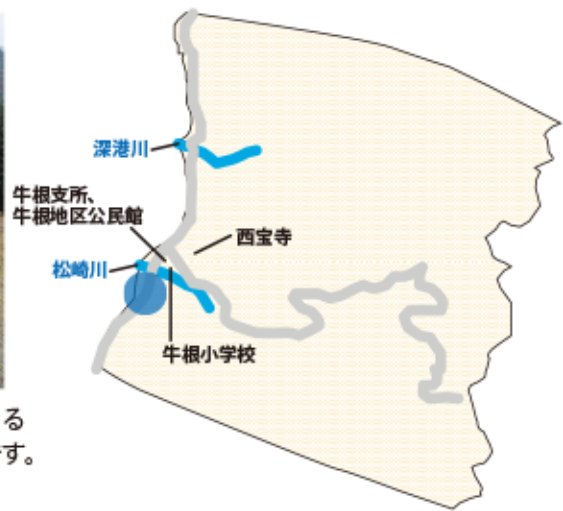
↑ガランドンの餅
平たくした丸い餅に、蛇に見立てた餅を乗せています。

ガランドンの餅の言い伝え
昔このあたりの池に大蛇が住み、毎年十八歳の娘を望むので、地域の人々は平たい餅を十八個つくり池の主にささげたら、その後大蛇は娘を望むことがなくなったという伝説があります。それ以降、ガランドンの餅を中浜の地蔵へ備えているといま



上ノ原 振興会

UENOHARA
SHINKOU-KAI



現在の旧牛根中学校。住民のボランティアによる定期的な清掃で、グラウンドはいつもきれいです。

「旧牛根中学校」に皆が集う、憩いのまち

牛根中学校は、昭和二十二年に牛根村立牛根中学校として開校しました。児童の減少が進み、平成二十二年に閉校しました。校内に建立された記念碑には、次の文が刻まれています。

豊かな自然の懷に抱かれた本校から五千八百六十五名の卒業生が巣立ちました。牛根の子らを健やかに育み輝いた本校の六十三年の歴史を称え、卒業生の栄光を祈念し、ここに閉校記念碑を建立いたします。

現在は、グラウンドゴルフをはじめとする地区イベントが催され、憩いの場となっています。

年々上達するのが楽しい！



牛根中学校校歌

田中正 作詞
田中義人 作曲

- 一 緑に映ゆる 松崎の
清きせせらぎ 聞く所
真理の芽生え 培えば
民主の息吹 盛り上がる
われらは牛根中学校
- 二 錦江の海 なぎる朝
台場の月の 住む夕べ
共にいそしみ 励みつつ
文化の光 とわにおう
若き希望に 胸踊る
われらは牛根中学校
- 三 理想は高く 桜島
久遠の姿 仰ぎつつ
愛と誠との 道ふみて
平和日本を 守ゆかん
若き指命に 血はたぎる
われらは牛根中学校

校訓

自主・克己
規律・感謝



↑木造のときの牛根中学校

当時の牛根中学校は、文武両道に励み、特に女子バレーが強いと有名でした。昭和四十五年には体育館の落成式があり、昭和四十七年に創立二十五周年記念とともに新校舎（現在の校舎）落成祝賀会が挙行されました。昭和五十一年六月の集中豪雨では、甚大な被害を受けました。

